

2017年12月20日

第1707号

WEB

## 「子どもたちの“こころを育む活動”表彰」奨励賞を受賞 全国100団体から「あおり若者プロジェクト クリエイト」が青森県初受賞

特定非営利活動法人あおり若者プロジェクト クリエイト（青森県青森市・理事長 久保田圭祐）はこのたび「子どもたちの“こころを育む活動”表彰」の奨励賞に選出されました。

同賞は「こころを育む総合フォーラム事務局」（山折 哲雄座長、事務局 公益財団法人パナソニック教育財団）が主催するもので、クリエイトが2014年度から実施している通年型地域づくりプログラム「クリエイトまち塾」の取組が評価され全国100団体の中から、上位3席相当となる「奨励賞」に選ばれました。上位の賞を含めても東北から唯一の受賞となり、青森県からは初めての選出です。

### ■子どもたちの“こころを育む活動”について

「こころを育む総合フォーラム」は、昨今のさまざまな社会事象から浮かび上がる日本人の心の荒廃に危機感を抱き、はどめをかけたいとの思いを共有する有識者16名が、経済界、学界などから集い、宗教学者の山折哲雄氏を座長に、2005年4月に設立されました。

設立以来、家庭・学校・地域・企業などの視点から討議を重ね、2007年1月に提言書をまとめ発表しました。また、取り組みの節目に開催した公開シンポジウムなどを通じて、提言内容の紹介とフォーラムの思いを発信してきました。2009年12月には、シンポジウムなどでの山折座長による基調講演の内容をまとめ、小学館101新書より書籍「いま、こころを育むとは」として発刊しました。一方、2008年度からは、提言を具体化するきっかけづくりとして、全国各地ですでに実践されている子どもたちの“こころを育む活動”を支援することに主眼に置き、活動事例を募集し、優れた活動の表彰を始めました。今回は10回目の表彰となります。

今年度は100団体の応募があり、「全国大賞」（1団体）、「優秀賞」（2団体）、「奨励賞」（5団体）が選出されました。

事業ホームページ <http://www.kokoro-forum.jp/>

（有識者メンバーは最終ページに記載）

### ■今後のスケジュール

#### 受賞後最初のクリエイトまち塾

2017年12月23日（土）9：20～16：00（「アウガ」5階 研修室にて）

参加高校生・商店街関係者が参加して活動が行われます。（受賞報告 10：30～10：40）

#### 表彰式

2018年2月6日（火）14：00～16：30（東京都千代田区「帝国ホテル」にて）

## ■ 奨励賞受賞の取組概要

### 「クリエイイトまち塾」(通年型地域づくり教育プログラム) ～まちでの挑戦を通じて 故郷を知る、未来を拓く～

#### 主たる目的

本活動は、高校生を対象に、地域の社会資源である「商店街」に介在する人材や資材をいかして通年型社会教育プログラム「クリエイイトまち塾」を実施している。商店街を学校に見立て、クラスごとに少人数の高校生、店主(担任)、地元大学生(副担任)が対等な立場で一体となり、1年間、同じメンバーでまちづくりに取り組んでいる。プログラムを通じて学校・商業者・若手市民など地域全体を巻き込んだ社会教育を展開し、高校生の自己肯定感や地域愛着を深め、参加高校生と地域の明るい未来を拓くことを目指している。



#### 概要

「商店街が学校になる」との考えのもと、商店街に少人数の「クラス」を複数設置し、商店街関係者や地元学生の指導のもと、1年間を通じてまちづくり活動を展開している。

クラスごとに後述の担任・副担任の創意工夫によりさまざまなことにチャレンジする「ホームルーム活動」が本事業の基軸となっている。ホームルームでは、店主が担任役となり商店街ははじめ地域の面白さをじかに伝えている。そのうえで、クラスごとに高校生と店主の創意工夫により、商店街CM制作やマップ作成、オリジナル商店街ツアーなど、商店街をフィールドに特色ある取組を行っている。

また、年度末にはクラス単位で商店街活性化に向けた企画提案を行うこととしており、ときに高校生の熱い議論も聞こえてくる。1年間、「ワイワイガヤガヤ」「侃々諤々」という2つの雰囲気絡み合い、店主と高校生の関係は深まっていく。

また、活動は高校生の主体性も重視しており、「クリエイイト対商店街」の関係ではなく「店主対高校生メンバー」という関係性も築かれ、高校生の商店街への理解が深まっている。

1年間かけて自らのアイデンティティになる「ふるさと」の資源や地域のひとびとに深くかかわることで、三者(自分・他者・社会)に向かうところが育まれていると考えている。

#### 受賞理由(主催者発表)

地域の商店街をフィールドに、多くの関係者を巻き込んだ、学びの多い活動である。

#### 受賞者コメント

「法人設立10年、事業開始5年を目前に、このような身に余る栄誉にあずかりまして、ただただ恐縮するばかりです。クリエイイトまち塾が教育に関する表彰をいただくことは初めてであり、大変意義深く感じ、これまで応援して下さった方々に心より御礼申し上げます。」(理事長 久保田圭祐)

#### まち塾の登場人物



## ■クリエイトについて

「あおり若者プロジェクト クリエイト」は、青森市内で9年以上に渡り、高校生・大学生が主体となって地域づくり活動を行っている団体です。設立以来、任意団体として活動を行ってきたが、5年の活動を経て、2014年度にNPO法人に移行しました。

これまで「高校生がつくる東北新幹線開業前夜祭」や「あおり高校生カフェ事業」、「高校生最強カレー選手権大会」など若者の柔軟な発想を活かす取り組みを行ってきました。2014年4月からNPO法人化後は、「クリエイトまち塾」など、地域活性化と教育の2つの視点から若者を主体とした事業を展開しています。

## ■取材について

- ・ 本件に関する取材については電話・メールでも承ります。また、活動写真やレポートは下記ウェブサイトからダウンロードができます。記事・原稿の作成にご自由にご活用ください。

また、12月23日の活動の取材も可能ですので、取材を希望される場合、会場に直接お越しください。当日の詳しいスケジュール等はメール等でお問い合わせください。

写真・応募レポート、主催者プレスリリースのデータはメールでお問い合わせください。

本件に関するお問い合わせ

### 特定非営利活動法人あおり若者プロジェクト クリエイト

理事長 久保田 圭祐（直通 080-1808-3018）

事務局 青森市千刈1-3-1 センチュリーハイツ202号

メール office@aocre.com

### 公益財団法人 パナソニック教育財団

こころを育む総合フォーラム事務局 則常、高沢

電話 03-5521-6100

資料

＜「こころを育む総合フォーラム」2017年度有識者メンバー＞

安西 祐一郎	日本学術振興会理事長
石井 幹子	(株)石井幹子デザイン事務所主宰
市川 伸一	東京大学大学院教育学研究科教授
上田 紀行	東京工業大学リベラルアーツ教育研究院長・教授
葛西 敬之	東海旅客鉄道(株)代表取締役名誉会長
梶田 叡一	奈良学園大学学長
佐々木 毅	東京大学名誉教授
滝鼻 卓雄	元読売新聞東京本社会長
竹内 洋	関西大学東京センター長
張 富士夫	トヨタ自動車(株)相談役
遠山 敦子	パナソニック教育財団顧問
中村 桂子	J T 生命誌研究館館長
長榮 周作	パナソニック(株)代表取締役会長
野依 良治	科学技術振興機構研究開発戦略センター長
平野 啓一郎	小説家
三村 明夫	新日鐵住金(株)相談役名誉会長
山折 哲雄	国際日本文化研究センター名誉教授宗教学者
鷺田 清一	京都市立芸術大学理事長・学長

(敬称略、50音順)